

平成23年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印



栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成23年11月15日 湯沢利夫

生産者 No.	J 0034	品 種 名	コシヒカリBL	栽培面積	293 a
圃場筆数	13筆	栽培協定書	済	圃場設置及び管理 現地確認月日(月/日)	8/3, 8/30

《 耕種概要 》

区分	内容	附記			
育苗管理	種子更新	確認済	温湯済		
	導入先	JA 種子もみ	110 Kg	確認済	
		JA 以外 種子もみ			
	播種月日(月/日)	4/17~4/21			
育苗様式	中苗				
本田管理	田植 時期(月/日)	5/18~5/23			
	田植 植付株数	50 株/坪			
	生育調整	溝切り(月/日)	6/22~6/23		
		中干し(月/日)	6/22		
	出穂期(月/日)	8/10~8/15			
	倒伏	時期	9月上旬		
		程度	中		
	収穫	時期(月/日)	9/17~9/29		
		生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済	
	乾燥・調整	作業形態	自己		
選別網目		1.90 mm	確認済		
作柄・品質	10a当たり収量	520 Kg			
	1等米比率	91 %			
	認証米出荷数量玄米品質	月/日	出荷量(30kg固)	検査等級	玄米タンパク値(%)
		09/22	62	1等	6.0
		09/22	50	1等	5.8
		09/26	48	1等	6.0
		09/29	57	1等	5.8
		09/29	67	1等	5.8
		09/29	55	1等	6.0
		09/30	48	1等	6.0
計	387		5.9		

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	種子殺菌						
	苗殺菌						
本田	タカレエース粉剤	4/17	6g		床土混和	2	ヒドロキシイソキサゾール、メタラキシル
	カスミン液剤	4/17	4倍		50ml 灌注	0	カスガマイシン塩酸塩(カウントなし)
	初期殺菌殺虫	5/18	500g		ペースト肥料混和	2	プロベナゾール、ジノテフラン
	除草剤	5/24	500ml		散布	2	オキサジクロメホントピリルトリオン
	後期殺菌						
	後期殺虫						
	計					6	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 3.2割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	魚沼培土		2800g	56 Kg	0.03	0.03	0.03	0.03	ホーレス培土用殺菌肥料使用
	追肥								
土づくり	ようりん	5/6		80 Kg	0.00	0.00	16.00		アルカリ45%、けい酸20%、苦土12%
	魚沼ロマンペーストS220	5/18		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
本田	なたね油粕	5/5		20 Kg	1.00	0.00	0.40	0.20	
	調整肥								
種肥	魚沼ロマン有機種肥	7/17		15 Kg	1.51	0.95	0.60	1.80	
	魚沼ロマン有機種肥	7/22		5 Kg	0.51	0.32	0.20	0.60	
計						4.75			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.8割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)